

平成30年7月7日
7時30分現在
九州地方整備局

梅雨前線の活発な活動による豪雨対応状況(第4報) 【大雨に関する九州地方整備局の取り組み】

- 九州地方整備局は被災箇所には排水ポンプ車2台、衛星通信車1台、照明車5台、Ku-SAT1台を派遣し、現地状況の把握及び災害復旧の支援を行います。
- 現在、氾濫危険水位を超過している箇所もありますので、引き続き、今後の水位情報に注意して下さい。

○災害対策機械等派遣状況(7/7 7:30 現在)

(1) 排水ポンプ車

派遣先	派遣台数	派遣日時	派遣元
遠賀川	2台	7/6 14:20～	九州技術事務所

(2) 衛星通信車

派遣先	派遣台数	派遣日時	派遣元
国道201号筑豊緑地前交差点	1台	7/6 13:15～	九州技術事務所

(3) 照明車

派遣先	派遣台数	派遣日時	派遣元
松浦川水系徳須恵川	2台	7/6 20:15～	川内川河川事務所
巖木 道の駅	1台	7/6 20:30～	川内川河川事務所
国道201号筑豊緑地前交差点	2台	7/6 18:10～	九州技術事務所

(4) Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)

派遣先	派遣台数	派遣日時	派遣元
厳木 道の駅	1台	7/6 20:52～	福岡国道事務所

<現在の九州地方整備局の対応状況>

1. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、非常体制 を発令

○本部体制履歴

- ・7/5 12:08 注意体制（風水害）
- ・7/6 6:40 警戒体制（風水害）に移行
- ・7/6 6:50 非常体制（風水害）に移行

2. 国管理道路の情報（7/7 7：30現在）

【通行止め】

○福岡県内

- ・7/6 6:10～ 国道201号 37k900 付近 道路崩壊による全面通行止め
(福岡県飯塚市仁保)
- ・7/6 20:20～ 国道210号 2k800 野々下交差点付近(久留米市東合川)
道路冠水による全面通行止め
- ・7/7 7:20～ 国道210号 12k300 牧交差点付近(久留米市田主丸町)
道路冠水による片側交互通行

○佐賀県内

- ・7/6 6:30～ 松浦川水系徳須恵川左岸 6k830～6k940 護岸の崩落により
国道202号 59k200 付近 片側交互通行(佐賀県唐津市北波多)
- ・7/6 8:40～ 国道203号 16k800 付近 法面崩壊による片側交互通行
(佐賀県唐津市厳木町)
- ・7/6 13:15～ 道の駅厳木 駐車場法面土砂崩落により閉鎖中
- ・7/6 15:40～ 国道202号 45k400 付近(佐賀県唐津市浜玉町)
JR筑肥線側の法面崩壊による国道への土砂流出により全面通行止め。

3. 国管理河川の情報 (7/7 7:30現在)

【氾濫危険水位超過】

○ 福岡県内

・ 7/6 21:00～ 筑後川水系筑後川 (片ノ瀬水位観測所)

・ 7/7 2:00～ 筑後川水系筑後川 (荒瀬水位観測所)

【避難判断水位超過】

○ 福岡県内

・ 7/7 5:00～ 筑後川水系筑後川 (小湊水位観測所)

・ 7/7 4:30～ 筑後川水系巨瀬川 (中央橋水位観測所)

4. TEC-FORCE、リエゾン(7/7 7:30現在)

○TEC-FORCE

派遣先	派遣人数	活動開始日時	備考
国道201号筑豊 緑地前交差点	4人	7/6 10:30～	情報通信班 (衛星通 信車)

○リエゾン

派遣先	派遣人数	活動開始日時	備考
福岡県	2人	7/6 10:30～	
佐賀県	2人	7/6 9:30～	
北九州市	2人	7/6 13:00～	
唐津市	2人	7/6 14:30～	
大分県	2人	7/6 18:30～	

《TEC-FORCE(緊急災害対策派遣対)とは》

大規模自然災害が発生し、または発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

《リエゾン(災害対策現地情報連絡員)とは》

地震・水害・土砂災害等の大規模自然災害の発生時に、地方公共団体が設置した災害対策本部へ職員を派遣し、災害情報等の情報収集、災害応急対策の支援を行うもの。

【問い合わせ先】

九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画課課長補佐 渡辺 祐二 電話：092-414-7301（本部直通）